

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム小笠2号館

目標達成計画

作成日: 平成 30年 3月 4日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
2	49	日常的な外出支援が行われていない。	一人ひとりの希望にそった外出支援ができる。	・年間の外出行事の立案。 ・個別外出の計画の立案。	3ヶ月
3	2	地域とのつながりの中、利用者様とのふれ合いの場が少ない。	地域の方と直接ふれ合う場をつくる。	・秋の祭典時、ジュースやお菓子などを利用者様から渡すことができるように、工夫する。 ・回覧板で地域行事を確認し、ふれ合い外出の機会をつくる。	6ヶ月
1	1	事業所理念の意識づけが図られていない。	事業所理念の意識づけができる。	・個人目標管理シートに、事業所理念の記載をする。	6ヶ月
4	35	敷地内には1号館もあることから投資対効果の災害対策が必要である。	投資対効果の災害対策をする。	・防災会議にて、投資対効果の災害対策を検討する。	12ヶ月
					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。